

モンゴルの障害児に車いすを送るためのチャリティ・コンサート

モンゴルの風

馬頭琴の音色とオルティンドーの歌声にのせて

馬頭琴演奏：アマルバヤル・レンチン

オルティンドー：三枝彩子

2005年 **2月28日**(月)

18:30 開演 (18:00 開場)

会場：**ルーテル市ヶ谷センター**

地下鉄南北線・有楽町線市ヶ谷駅徒歩1分

JR 総武線市ヶ谷駅から徒歩5分

Tel:03-3260-8621

主催：特定非営利活動法人(申請中) ニンジン

料金：2,500円(全席自由)

ニンジンは、モンゴル語で「人道的な」という意味で、モンゴルの障害者との交流・支援の輪から広がり、人間的な社会の実現をめざそうと設立された市民団体です。アジア、特にモンゴルやタイなどのハンディのある人々への支援活動とともに交流を深めています。このコンサートはモンゴルの文化にふれながら障害者支援活動をサポートしようと企画されました。

モンゴルの伝統楽器、馬頭琴とオルティンドー(長歌)の競演。オルティンドーは無拍子のメロディと豊かな声量が最大の特徴。どちらも不思議と懐かしさを感じさせます。

アマルバヤル・レンチン

モンゴル国立馬頭琴楽団でインド、中国、ロシア、韓国等で演奏活動。日本においては、2000年名古屋シンフォニーコール、2001年に九州シンフォニーオーケストラと合同演奏。

三枝彩子 (さえぐさあやこ)

東京外国語大学モンゴル語学科卒業後、モンゴル国立芸術大学へ約1年留学。オルティンドーの第一人者故ノロヴバンザド女史の弟子デルゲル教授に師事。2000年に帰国後は各地でライブ活動を展開しています。

問合せ・申込先：ニンジン事務局



TEL / FAX : 03-3553-7056

Email : ninjin@net.email.ne.jp

東京都中央区湊 2-16-25-202

